

体験して学ぶ 定期普通救命講習会

消防本部では、町民の皆様や町内事業所の方を対象とした、心肺蘇生や AED の使用法を習得する講習を開催しています。大切な人や家族の命を守るため、講習を受けて正しい知識と技能を身につけましょう。

- ▶ 日 時 毎月第 2 火曜日（祝祭日の場合は翌日）
午前 9 時～正午
- ▶ 場 所 茨城町消防本部 1 階 多目的会議室
- ▶ 内 容 心肺蘇生法、AED 使用法など
- ▶ 対 象 町内に居住または、通勤・通学している方
- ▶ 申込方法 受講日の約 1 週間前までに、消防本部窓口にてお申し込みください。
- ▶ その他 実技が中心となるため、動きやすい服装でお越しください。

【問合せ先】 消防本部 ☎029-292-1515

Interview 受講者の声

普通救命講習は、以前も受けたことがありましたが、再確認のため受講しました。

AEDは、起動すると音声ガイドが始まり、誰が使っても分かりやすい説明がされます。一度でも経験することで、現場に居合わせた際も、迷わずAEDを使用できると思います。

講習を受けることの大切さを実感しました。



保育士
木村 紗矢香さん

救急車の適正利用にご協力を

近年、救急車の出場件数は急激に増加し、町の平成30年中の救急出場件数は1624件と、10年前と比較して約500件増加しています。

要請の中には、緊急ではないものもあり、こういった事案に対応している間に、大けがや心筋梗塞といった1分1秒を争う生命に危険がある傷病者の搬送が遅れてしまいます。緊急を要しない場合には、自家用車や公共交通機関などを利用してください。ただし、意識がない、胸が痛い、突然の頭痛など命に関わる病气やけがのときは、迷わず119番通報をしましょう。

救急車を呼ぶ前に考えよう



救急車を呼ぶべきか、判断に迷ったとき

茨城おとな救急電話相談

☎ # 7119 または ☎03-5367-2365

急な病气や怪我で不安なときや、救急車を呼ぶべきか迷ったとき、ご相談ください。

茨城子ども救急電話相談

☎ # 8000 または ☎03-5367-2367

お子さんが急な病气ですぐに受診させたほうがよいのか、様子を見ても大丈夫なのか不安なとき、ご相談ください。

▶ 相談時間

24時間 365日

子どもへの対応

■ 小児・乳児への胸骨圧迫

成人と同様、十分な強さと速さで、絶え間なく圧迫することが重要です。ただし、以下の点に注意しましょう。

小児

体格に応じて、両手または片手で、胸の厚さの3分の1が沈むまでしっかり圧迫する。

乳児（1歳未満）

指2本で行う。圧迫の強さは胸の厚さの3分の1が十分に沈む程度に。



乳幼児に対する胸骨圧迫の位置



乳幼児に対する胸骨圧迫

■ AEDは小児（未就学児）・乳児にも使用できます

- ・ AED本体に小児用の電極パッドが入っている場合や、本体のモードを小児モードに切り替えられる場合は、そちらを使用する。
- ・ 体の小さな小児にやむを得ず成人用の電極パッドを使用する際は、2枚の電極パッドが触れ合うことがないようにしてください。

覚えておこう 救命処置

もし、大切な人が目の前で倒れたら…。
1分1秒を争う現場であなたにしかできないことがあります。



空気がもれないよう鼻をつまみ1回を1秒間かけて2回息を吹き込む。

1回目の吹き込みで胸が上がらなかつた場合には、もう一度気道確保をやり直します。



耳元で声を掛け、肩を優しくたたいて反応を確認する。

呼び掛けなどに対して目を開けるか、何らかの返答または目的のあるしぐさがなければ「反応なし」と判断します。



AEDの電源を入れ、正しい位置に電極パッドを貼る。

電極パッドは、右前胸部（右鎖骨の下で胸骨の右）および左側胸部（脇の5～8cm下）の位置に貼ります。



周囲の人に119番通報とAEDの手配を依頼をする。

救助者が一人の場合や、協力が誰もいない場合には、自分で119番通報することを優先します。



AEDによる解析中は傷病者の体に触れない。

電気ショックが必要であると判断すると、「ショックが必要です。」などの音声メッセージが流れます。



胸と腹の動きを観察し、普段どおりの呼吸をしているかを確認する。

しゃくりあげるような、途切れ途切れに起きる呼吸の「死戦期呼吸（あえぎ呼吸）」は正常な呼吸ではありません。



電気ショックが必要な場合は、ショックボタンを押す。

ショックボタンを押すときは、必ず自分が傷病者から離れ、さらに誰も傷病者に触れていないことを確認します。



両ひじを伸ばし手を組み、胸骨の下半分が約5cm沈むまで圧迫する。

救助者が2人以上いる場合は、2分間を目安に交代して、絶え間なく続けることが大切です。